

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】		注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。			
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	<p>・介護計画の説明等において、遠方のご家族には、郵便で送付し、追加・修正等がないか確認しているが、電話での説明もさらに詳しく説明していく。また、市内のご家族との説明もさらに具体的に説明する等、利用者・ご家族が満足される介護計画を作成したい。</p> <p>・食事も季節を考慮したメニューとし、職員も同じテーブルで食事するなど、楽しく食事をしている。利用者によっては、下ごしらえ、テーブル拭き、下膳等利用者ができる能力のある方がいるので、全職員が「危ないから・・・」という意識を捨て、できることも支援をしていく。</p>	<p>・利用者家族へは、毎月の予定、意見・要望を聞き取る様式を送付しているが、あまり意見がないので、面会時などを捉えて、できること、要望等を詳細に聞き取ることとする。</p>	<p>・島外島内の家族と介護計画の話し合いを充分に行い、さらにできる能力、できそうなこと等を聞き取り、利用者・家族が満足する介護計画としたい。また、各職員もさらに利用者の「目標づくりに」全職員が取り組むこととする。</p>	12ヶ月
2	40	<p>・約1年半、新型コロナウイルスの影響で通院介助以外の外出ができていなかった。感染症の状況を見ながら、四半期に1回以上の外出の機会を設け、社会の一員として楽しく生活できるよう支援していく。</p>	<p>・利用者毎に「さらにできること、できそうなこと」を洗い出し、利用者が楽しく食事の時間を過ごせるようサポートしていく。</p>	<p>・利用者にとできることの役割分担を決め、テーブル拭き、野菜の下ごしらえ、キビナをおびく等さらに利用者が楽しく食事ができるよう支援していく。</p>	12ヶ月
3	49	<p>・約1年半、新型コロナウイルスの影響で通院介助以外の外出ができていなかった。感染症の状況を見ながら、四半期に1回以上の外出の機会を設け、社会の一員として楽しく生活できるよう支援していく。</p>	<p>・年に4回以上、花見や外出、外食の機会を作り、ホームでの生活が家庭での生活と同様に過ごせるように支援する。</p>	<p>・年間を通じて花見、外食、ドライブを計画し、利用者が季節感を感じ、気分転換できるよう年間4回以上、外出の機会を設けることとする。</p>	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月